

人と人を結ぶ。木曾と世界をつなぐ。

Take Free  
無料

# 木 曾 人

きそ じん

Kisojin

2020  
Vol.23

こ  
こ  
か  
ら  
…

You can enjoy content in  
your native language!



スマホ・タブレットで  
読めます!!

人と人を結ぶ。木曾と世界をつなぐ。

# 木曾人

きそ じん  
Kisojin

2020  
Vol.23

明日へ！

## あした吹く風

マスクをはずして深呼吸をする  
 行きたい場所に、皆で手を繋ぎ出かける  
 がむしゃらに、笑いながら、やりたいことを飽きるまでする  
 森で、高原で、川の畔で、心地良い風に吹かれながら  
 当たり前だけれど、とても尊い、そんな「あした」にたどり着くまで  
 今日を頑張っ生きてよう。  
 あした吹く風を楽しみに待ちながら、今を慎重に生き抜こう。  
 木曾の日常で頑張っている木曾人さん。  
 故郷に想いを馳せながら、何処かで頑張っている木曾人さん。  
 エールを送りあいながら、  
 やがて吹く柔らかく清らかな明日の風を共に待ちましょう。  
 『Kisojin』23号はあした必ず吹くはずの、  
 希望の風を待ちながらの発行です。

### Kisojin

かお 顔 カオ 情報誌

編集長が選ぶ

今月号のベスト笑顔!

\*表紙の木曾人

中川 弦くん

小学校2年生

開田高原で出会った少年に「馬柄のマスク、いいね〜!」と思わず声をかけると「お父さんが作ってくれたんだ」と嬉しそうに目を細めた弦くん。お父さんは「木曾馬の里」で木曾馬の保存と活用に意欲を燃やす中川剛さんと知りこのマスクにも大納得です。三人兄弟の末っ子。仕事が好きで現在は段ボールで働く車作りがお気に入り。弦君の家でも木曾馬を飼っているそうです。





## 農家民宿 & Bar『Tsunehachi(常八)』

再生した古民家は、海外からのお客さんを村に迎える拠点のゲストハウスになると同時に、村人同士が交流し楽しめる貴重なスポットにもなっていく予定だ。自分たちも投資し、会社も融資を受け手に入れた。そこは、孝四郎さんと明日香さんにとって「我らの城」なのかと思いきや…。「いえ、いろんな人の想いを私たちが形にさせてもらうって感じです。この建物の家主さんだっただご家族も応援してくれていますし、活動資金の協力を募ったクラウドファンディングで目標金額を達成することが出来たのも、村民の方や大勢の王滝ファンの人たちのおかげですから。」



# 村の課題と事業をつなぎたい。できる事から1つ1つ。

バーナードさん

王滝村役場からほど近い場所にある古民家。元王滝村の地域おこし協力隊員だった倉橋孝四郎さんと、元南木曾町の地域おこし協力隊員だった杉野明日香さんの現在の夢の場所だ。

孝四郎さんがお父さんと起した合同会社「ReX滝越」に明日香さんも加わり、やがて来るオープンを目指して整備が進められている古民家には、そのきっかけとなるこんな経緯が…。

一昨年、ReX滝越が管理を担う水交園 森きちオートキャンプ場がある滝越集落へ通じる道路が崩落し、集落孤立の災害が発生した。その時たまたまここに訪れていたのが、タイに本部がある旅行会社のスタッフ、バーナード・ゲスラーさんだった。彼は、海外からの旅人が日本でボランティアをしながら土地の文化に触れるというツアーの誘致先を探していたのだ。豊かな自然や避難所での住民からの差し入れ…避難生活で村の良さをより知ることになったゲスラーさんは、ツアーの誘致先を王滝村に決め、「ReX滝越」が日本で初めてのパートナーシップを結ぶことになったのだ。ツアーでは、アジア諸国や欧米から訪れた観光客たちが、農産物の収穫や草刈りといったボランティア作業を体験しながら、村の子ども達へ英語を教えたり、お年寄りから木曾節を習ったり…微笑ましい交流のシーンも増えていったそう。



「今、少しでも世の中に貢献できればと、草木染を施したマスクを作っています。村内にお金が少しでも回ればいいなと、村のおばあちゃん達にも手伝ってもらいながら。これからは村の子ども達と一緒に、ここで手芸部や園芸部も立ち上げたいんです。」

前回は道の崩落という災難からチャンスを手繰り寄せた二人だ。この厄災の時にあっても、視線はもうすでにその先へと向けられている。

社名「ReX」は、「再び」を意味する「Re」と、「次の」を意味する「Next」からなる造語。

「温故知新、つてことです。王滝村の魅力はなんといても「人」。村の人たちが大切にしてきた自然や文化を受け継いで、新たなモノを生み出していく。僕たちを迎えてくれた王滝村に恩返しをしていけたら嬉しいです。」

お二人のメッセージは Youtubeの動画でも見られます！



マスク染色担当 孝四郎さんの父 倉橋五男さん



杉野明日香さん



倉橋孝四郎さん



愛犬 かんべえ



主演の大塚結生さんより

ふるさと上松町で撮る映画に主演女優として参画できることは本当にうれしいです。とにかくいい映画になるように演技に集中します!応援よろしくお願いします。

### 地域発信映画

この作品には、ねぎめの床発展会の方や町の方々エキストラとして

木曾の優しい景観を織り込みながら、人と人の絆が優しく紡がれていく作品です。

### 『想ひ出の行方』ストーリー

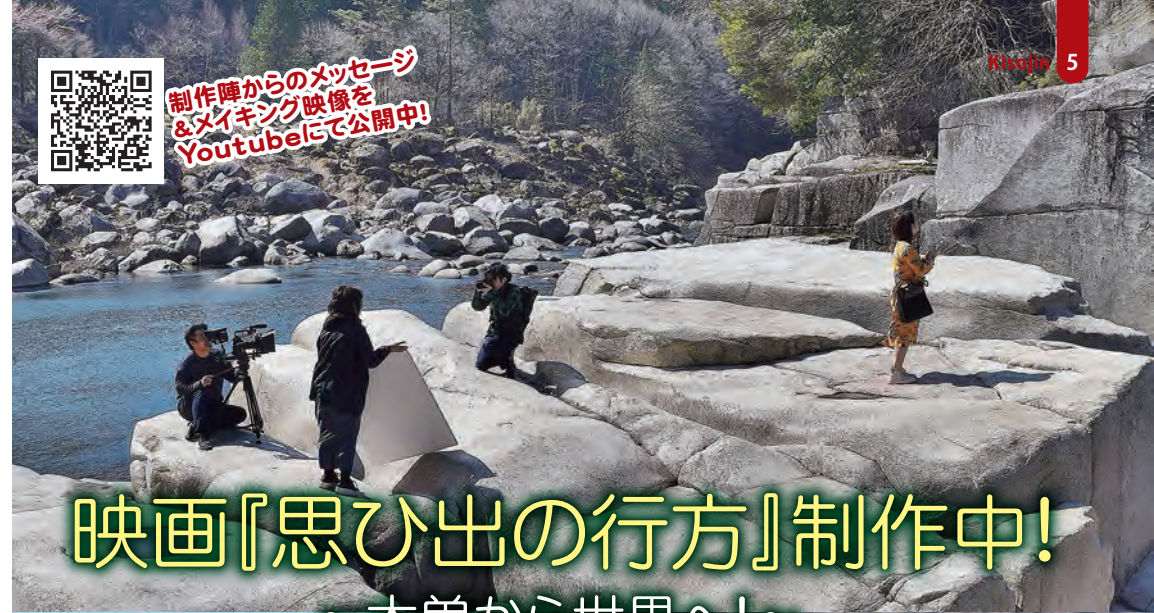
東京で女優への夢を追いながら生きる主人公の女性。愛する祖母が亡くなり、遺品の中に見つけた一枚の写真をきっかけに、彼女は上松町を訪ねます。寝覚の床を見下ろす臨川寺では、人々が持ち寄った思い出を供養するという行事がまさに行われようとしていて...

観光スポットを案内ビデオのようにただストリートに見せるのではなく、心を惹きつける物語の中に印象的な風景として描くことで、よりその場所を訪れてみたいと思わせる... 映画にはそんな力もありますよね。

て参加、プロの俳優さんたちと和気藹々の撮影となりました。安積監督は「皆さん非常に自然な演技!」と地元出演者を称賛。また臨川寺の見浦住職はそのまま想ひ出供養をする住職様として登場! 堂々の(?)演技を披露しています。参加された皆さんも楽しいひと時になったようで、この思い出に関しては「ご供養」の必要は全くなさそうです。

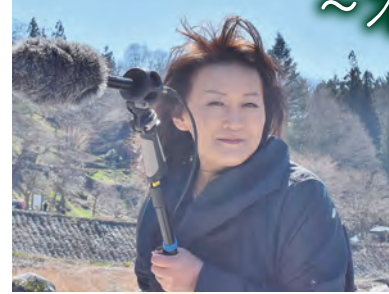


制作陣からのメッセージ &メイキング映像を Youtubeにて公開中!



# 映画『想ひ出の行方』制作中!

~木曾から世界へ!~



監督 安積俊治さん

### 天下の名勝

木曾八景のひとつ、木曾川の奇勝、浦島太郎伝説、といえは... 上松町にある「寝覚の床」です。巨大な花崗岩が木曾川べりにそり立つ迫力のある景観がなんといつても魅力、木曾路観光ブームで沸いた昭和30~40年代には多くの観光客が訪れ、寝覚地区一帯も活況を呈していました。

「もう一度寝覚の床に賑わいを取り戻したい!」

そんな思いで、寝覚地区のお店や施設が手を携える「ねぎめの床発展会」が取り組むことになったのは、寝覚の床や名刹臨川寺、また上松町各所が物語の舞台として登場する映画の制作でした。

### 『想ひ出の行方』

これが映画のタイトル。監督はこれまで木曾のインバウンド事業にも携わったことがある安積(あさか)俊治さん。ハリウッドで映画制作を手掛けた経験もある安積さんのメガホンの元、主人公の女性役を、上松町出身の女優大塚結生(ゆい)さんが務めています。

新型コロナウイルスの災禍が収束し、沢山の人が笑顔で集い、映画を共に楽しめる日はいつ訪れるのでしょうか?

映画『想ひ出の行方』の制作は続いています。完成後には木曾地域の皆さんへのお披露目試写会が予定されていますし、日本・世界各地で開催される映画祭への出品、またYouTube等動画共有サービスを利用した配信も行っていく予定とのことです。

### ねぎめの床発展会より

クラウドファンディングにご協力をお願いします!



支援いただいた方には、映画エンドクレジットへお名前の記載や、返礼品として発展会店舗で使える賞品券なども用意しています! ぜひご参加ください!!





木曾へ帰郷してのライブでは、子ども達に楽器を持たせて合奏したり、地元のバンドとコラボしたりと、いつも「音楽」を通じて故郷愛を届けてくれるIGUAさん。今回の「応援メッセージ」企画には真っ先に返信が返ってきました。  
IGUAさんと地元ライブでまた出会える日を楽しみに待ちましょう！

## 木曾出身のシンガーソングライター IGUAさんからのメッセージ



木曾人必聴!国道19号線  
を辿る「ロードソング」、  
IGUA流木曾節も。



シングル「ROUTE 19」  
1,000円(税込)発売中

◆IGUA (イグア)さん プロフィール  
7月27日生まれ。木曾町(旧三岳村)出身。  
木曾高校卒業後、短大保育科を経て上京。  
ピアノ弾き語りのスタイルでライブ活動をスタートさせた。東京都内のライブハウスを拠点に活動し、音楽性はメロディ重視のJ-POP。  
観客を心地よい眠りに誘う歌声から、1/fゆらぎボイスの持ち主と言われている。ライブ活動のほか、楽曲提供、ラジオパーソナリティ、地域イベントへの参加などと活動は多彩。



木曾もコロナの影響で元気がなくなっているとは聞いていました。今自分に何ができるだろうと悩んでいたところでした。直接ライブには伺えませんが、これからネットなどを通じてできることを模索していきたいと思っています。またコラボできることがあります。またお声がけください！

今のみんな「お互いさま」。  
明日のためにできることを。

# 『故郷への便り』

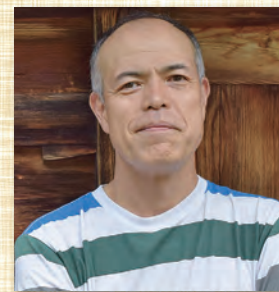
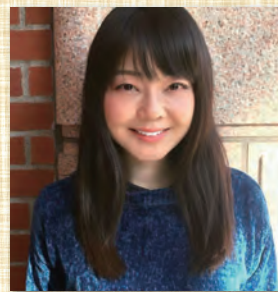
## 番外編

### ~今だからこそ~

木曾人では、かつて『故郷への便り』のコーナーに寄稿していただいた皆さんの中で、俳優、パフォーマー、ミュージシャンといった、この国の文化を創造していく仕事に身を置きながら、都会で暮らしている皆さんへ便りを送りました。

「元気ですか？ 心配しています。どんな状況にいらっしゃいますか？もしよければ、故郷へもう一度メッセージをもらえませんか…？」

突然遠くなってしまったふるさと。突然目の前から消えた「表現」の場所。それぞれの今を懸命に生きる皆さんから、温かいメッセージが返ってきました。



Youtubeにて  
Webドラマ公開中!



### 木曾出身の俳優 原 勇弥さんからのメッセージ



◆原 勇弥さん プロフィール  
1989年 木曾町生まれ。  
日活芸術学院卒業後アーティストマネージメントオフィス「オリオンズベルト」に所属。2008年の俳優デビュー以降数多くの作品に出演し、小柄な身長と特徴的なルックスを活かし、様々な役柄を演じている。2019年にはNHK大河ドラマ『いだてん』に出演し注目を浴びる。

みなさんこんにちは。木曾町出身。原勇弥です。  
大変な状況の中、いかがお過ごしでしょうか？  
僕は東京で俳優をしています。今は俳優のお仕事は一旦中断され、ステイホームで待機している状況です。  
そんな中、所属俳優が出演する事務所企画のYouTube配信ドラマの撮影がはじまり、今は絶賛自宅撮影に取り組んでいます！順次公開していきますのでぜひご覧いただき、少しでも木曾の皆様楽しんで笑っていただけることを願っています。  
(※YouTubeで「オリオンズベルトチャンネル」と検索すると動画をご覧いただけます。)  
離れていても、いつも、常に、木曾を思う気持ちには変わりません。僕も木曾人です。  
自粛要請が解除、安全に帰省できる日が早くきて、また皆さんに笑顔で会いたいです！  
ですが、今は耐える時、僕も木曾の皆さんと一緒に東京で乗り越えて行ける様、頑張ります！



各地からクラウン(道化師)が毎年木曾文化公園に集い行われてきた「クラウンキャンプ木曾」。真剣にその技を磨きながら、ステージから夢のあるショーを披露し続けてきてくれました。木曾はすでにクラウンたちの故郷です。  
残念ながらこの夏に予定されていたクラウンキャンプは、開催を見送らざるを得なくなってしまうしましたが、これまでも御嶽山噴火災害や土石流災害など、木曾がづらい時を迎える度に想いを寄せて来てくれていたキャンプ主催者のロネ&ジージが、木曾の皆さんに向け心温まるメッセージを届けてくれました。

### クラウンキャンプ ロネ&ジージからのメッセージ



◆Rone & Gigi (ロネ&ジージ) プロフィール  
1990年コンビ結成。ダメダメなロネとそれに振り回されるジージというクラウンコンビが、ジャグリングやマジックなどを駆使し唯一無二のパフォーマンスを展開、年齢層を超えて多くのファンを持つ。  
元々アメリカで行われていたクラウンキャンプでは長年講師役も務めていた。クラウンズ・インターナショナル最優秀クラウン賞受賞(2001)等海外での評価も高い。

お二人の情報は『ロネ&ジジChannel』から  
【<https://roneandgigi.com/>】



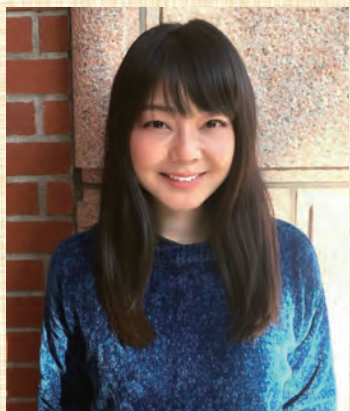
Youtubeにて  
メッセージ動画公開中!





蘇南高校時代、木曾文化ホールで観劇したシエークスピア劇に衝撃を受け、やがて芸能の世界へ飛び込んでいった未砂希さん。現在、様々な表現の世界で挑戦を続けています。緊急事態宣言発令中は長野県への不要不急の往來を自粛してくれるように呼びかけてくれていました。

## 木曾出身の女優 藤原未砂希さんからのメッセージ



◆藤原未砂希さん プロフィール  
女優/声優/タレント  
木曾郡南木曾町出身。  
出演映画作品は国内外問わず受賞歴多数。近年ではインプロショー、イマーシブシアター、ホライアントショー出演など映画・ドラマ以外でも活躍の場を広げている。



Youtubeにて  
メッセージ動画公開中!



《最新情報》

- 映画『センターライン』(下向拓生監督作品) CV三役出演  
5/25~Web配信(webサイト「シネマディスカバリーズ」にアクセス要)  
10/10 大阪 シアターセブン 劇場上映
- 映画『ダイナマイト・ソウル・バンビ』出演  
(松本卓也監督作品)  
ARFFベルリン国際映画祭(ドイツ)  
BEST FEATURE FILM 選出
- イマーシブシアター『音無回廊』出演  
池袋 バンダイナムコナンジャタウン
- 映画『バクーシャ!』(小林史弥監督作品) 出演  
JPPA AWARDS 2020 映画ドラマ映像技術部門・音響技術部門 優秀賞受賞

## 木曾出身の俳優 田中要次さんからのメッセージ



愛猫3匹(写真はチャイ)と STAYHOMEの日々。



◆田中要次さん プロフィール

1963年 8月 8日生まれ。木曾町(旧木曾福島町)出身。  
木曾山林高校卒業後国鉄に就職し、民営化後にはJR東海の社員として愛知県で勤務。映画に魅せられやがて一念発起し上京、以後様々な仕事を経験しながら俳優としてのキャリアを重ねてきた。TVドラマ『HERO』のバーのマスター役は「あるよ!」のセリフとともに有名。多彩なバラエティ番組での露出も注目されているが、映画制作では自ら監督を務めることもある。「すんき大使」を長く務めている。  
※夢倉座の利用については木曾町のふるさと体験館きそふくしまが管理しています。

まさか映画でしか観なかった事態が想像を超えて世界中で実体験する事になるとは思いませんでしたね。自粛要請が長引き、行楽客が訪れなかった春の木曾でも苦勞されている方が多いかと思えます。私は今年も実家の倉宿「夢倉座」の開業準備の為に防草シートなどを買い込んだものの、愛車に積み込んだままの状態が過ぎていきます。黒川を彩る花桃を眺められなかったのがとても残念です。疎開を兼ねて、当宿でGWを過ごそうとしたお客様からの問い合わせも数件あったのですが、苦澁の

選択ながらお断りせざるを得ませんでした。  
油断は禁物です。ぶり返したら元の木阿弥になってしまいます。もう暫くはマスクや手洗いなどは欠かさず、元の生活が一日も早く取り戻せるよう用心しましょう。  
いつものように映画館や劇場に行ける日を、映画やテレビ番組の口ケに出られる日を、そして木曾に帰れる日を、誰もが笑顔で握手出来る日が迎えられ、ことを祈ってます。

田中要次





### フランス パリより

私は上松町で生まれ育ち、木曾で18年間過ごしました。15年目高校卒業後、東京で5年ほど働き、2005年に渡仏し、今年でフランスでの生活になります。

パリにあるフレンチレストラン「RESTAURANT KEI(レストランケイ)」が私の職場です。

スタッフはフランス人と日本人の混合チームで、総勢20名。フランス国内はもちろんな世界中からいらっしゃるお客様に最高の料理と時間をご提供するべく、忙しい日常を送っています。

働いて8年目の今年、「RESTAURANT KEI」は、ミシュランという飲食店ガイド本で、最高位の3つ星を獲得することができました。

受賞発表の翌朝出勤すると、留守電メッセージ500件、予約メール2000件、一日中鳴り止まない電話、フランスのメディア、大勢のTVクルー、予約を取りたいとお店に直接来られる方々……まさに一晩で世界が変わったと思う瞬間でした。

まだお店が1つ星だった時代から小林シェフのもとで働いてきた古株の私には、フランス人スタッフから「3つ星の世界につれて来てくれてありがとう」、外を歩くと、町の人たちからも次々と「おめでとう」と声をかけられました。

この仕事は、はつきりいつてなかなかやさしいものではありません。朝早くから深夜まで、厨房の中でチームスタッフとともに家族以上に長い時間を過ごします。一皿一皿すべてにミスがないようにと緊張感の連続で、本当にキツイ仕事だと思えます。

それでも楽しく続けられているのは、チームワークが好きだからでしょうか。私は立場、パリのお店だけでなく海外でのイベントの責任者も兼務しているため、小林シェフとともにイベントに出かけて、お店にいない日もあります。それでも、フォローしてくれる心強く頼れるチームスタッフたちがいます。彼らと二丸になった結果が、今回最高の形で評価されました。

私自身、小さいころから地元でサッカーをやっていたので、チームで動くことに慣れていたのかもしれませんが、イベントでは、リヨンやカンヌなどのフランスの地方都市や、モロッコ、インドネシア、日本など、どの国に行っても初対面のスタッフと上手くチームを作って仕事を進めていくことが求められます。今となつては、「チームを作りみんなで協力すること」、それが私の一番の特技なのかもしれません。

毎年、夏の休暇で帰国したときに、木曾で家族と過ごす時間を楽しみにしています。

自然豊かでゆつくりとした時間が過ごせる場所。また自分の原点でもある場所。常に初心に戻れ、気持ちも体もリフレッシュできるのを感じます。海外から、いつか木曾になにか恩返しができるくらいに思いますが奮闘していきます。

故郷への想いを心に木曾を離れて暮らしている人達からのメッセージをお届けします。  
上松町出身の稲沢さんは、遠くフランスの地でシェフとして活躍中です。三ツ星の一流レストランで切磋琢磨する日々と故郷への思いを綴っていたいただきました。



稲沢さんと小林シェフ(手前)

撮影者:大友秀俊 Hidetoshi Ohtomo



### 稲沢尚徳さん プロフィール

1981年 上松町生まれ。南木曾町蘇南高校卒業後、武蔵野調理専門学校へ進学。Jardin de LUSEINE(東京都渋谷区神宮前)で料理人としてのキャリアをスタートさせ渡仏。レストランなどを経て5つ星のHotel Barriere Le Fouquet's Parisから現在はRestaurant KEI(フランスパリ)で腕を振るう。受賞歴 REDU-35(2015年7月)

RESTAURANT KEI  
<https://www.restaurant-kei.fr/welcome-japan.html>

※新型コロナウイルスの影響により営業を休止している場合があります。詳しくは、レストランホームページをご確認ください。

撮影者:大友秀俊 Hidetoshi Ohtomo

### 書籍でも紹介されています!

大友秀俊 著 『信州の料理人、海を渡る。』

海外で活躍する長野県出身7人の料理人たちの生き様に迫った人間ドキュメンタリー。インターネットにて再販予定。





今ここで「地域に生き、  
地域のために」



南木曾町 蘭  
岩田 悦治 さん

木曾路 人名録

◆プロフィール  
昭和2年生まれ 現在93歳  
過去の経歴  
南木曾町役場勤務 教育長 収入役をへて 退職  
趣味:書道 7段

今回ご紹介するのは、南木曾町蘭にお住いの岩田悦治さんです。

岩田さんは高校卒業後南木曾町役場に就職され、40代に教育長、その後収入役を経て退職。その後は検査組合の経営に仲間と

共に長年携わりました。組合を退職された後は、様々な趣味に興じています。

お歳をお伺いすると昭和2年生まれの93歳ということで、とてもびっくり!!

岩田さんは背筋もピシッと伸

前で練り広げられているかのように入り込んでしまいました。その歴史にはもちろんご苦労もあり、いろんな出来事に巻き込まれハラハラしたこともあったそうですが、「今となってはいい思い出だ」といつてケラケラ笑っています。筆者も30年以上前から仕事

の冊子は、きちんと製本されている読み応えのある物ですが、なんとこの冊子を岩田さんの生まれ育った地域の方々に向けて、無償で全戸配布する予定だそうです。「この冊子がどうということはないけど、自分の記憶や歴史をとどめておく方法として思っていたんで、今まとめたかった」

「地域の人に産業に伴う時代の変化を感じていただき、古き良き時代が風化していかないように読んでいただきたい」と眼差しを熱くします。この出版を機に、ますますお元気でお過ご

しいいただきたいと、心から願うところです。「まだまだやりたいことがたくさんあるが、やらなければならぬことも次々とあつて暇がない」と言う岩田さんの活力に驚かされるながらも、旬の筍の煮物を二人で頬張ったのどかな屋下がりとなりました。お話ししているうちに筆者も感化され、いつれはこの歳になるまでやりたいことや、やるべきことに追われながらも、生きがいを持ってエネルギーギッシュに生きていきたい!と思いを強くしました。

この度は、そんな岩田さんがご自身の関わってきた地域の産業、それにまつわる地域の生活の様子をまとめ上げた小冊子を、自費で作成されたという事でここに紹介させていただきます。小冊子と言っても、写真や様々なデータを整理した、80ページにわたる大作です。550冊製作したというB5判

岩田さん自ら執筆・編集した小冊子は、蘭地域の歴史から地産の検査やろくろ細工の事など、詳細な資料とともまとめられた意欲作です。





イメージキャラクター  
ひやまき

# 御嶽山

—未来へ—

2018年、御嶽山の火山防災の啓発と魅力発信を担うための「御嶽山火山マイスター」制度がスタートして3年。今年度新たに3名の方がマイスター認定を受け、メンバーは全員で14名となりました。今回は3期生3名をご紹介します。



1期メンバー 小林夏樹

## 御嶽山火山マイスターだより



新メンバー  
そえだ ひろみ  
添田弘美  
王滝村在住  
おんたけ休暇村職員

◆御嶽山火山マイスターに志望した理由は？

仕事やプライベートで何度も登っている慣れ親しんだ御嶽山が噴火し、たくさん犠牲を出したことは今思い出しても悲しいことです。そんなことが二度と起きないように、火山について正しい情報を身につけ伝え、安全に御嶽山を多くの方に楽しんでもらえるよう働きかけができればと思います。志望させていただきました。

◆どんな活動をしていきたいですか？

御嶽山で犠牲を二度と出さないために、火山や火山防災の知識を身につけ、ガイドとして御嶽山の魅力を伝えるとともに、御嶽山や木曾に多くの人が訪れてもらえるよう活動していきます。

◆御嶽山のどんなところに魅力を感じていますか？

御嶽山は登山中に見る景色も最高にきれいで、遠くから見た姿もとても凛として雄大です。御嶽山の麓ではたくさん自然と歴史、他の山にはないスピリチュアルな空間を感じられることができ、御嶽山のすべてが魅力の塊です。



新メンバー  
おぐち たかひろ  
小口貴広  
松本市在住  
介護老人保健施設勤務

◆御嶽山火山マイスターに志望した理由は？

余暇を利用し上高地パークボランティアとして、国立公園の清掃や案内、外来植物の調査や自然解説等を行っています。上高地にも活火山の焼岳があり、県内の活火山について、広域的な視点で分かり易くお伝えしていきたいと思ひ、志望しました。

◆どんな活動をしていきたいですか？

地質学が趣味で県内各地を見て歩いています。「火山」をキーワードとして、「大地」↓「日本列島」↓「地球」と視点を広げ、地質現象や気候変動等にも関心を持って頂ければと思います。また、高齢者や登山が困難な方々にも、山の魅力を感じて頂ける環境整備などのご意見も伺ってまいります。

◆御嶽山のどんなところに魅力を感じていますか？

県内の活火山の中でも、御嶽山は特に「火山に登るための整備が進められてきており、初心者からベテランまで、幅広くの方に愛される山である」と思っています。また、「活火山である」という気構えを起こさせ、「観光・学習・慰霊・滅災・信仰」等、多方面に適した場所であると思ひます。



新メンバー  
きりゆう かずき  
桐生和樹  
木曾町在住  
開田中学校教諭

◆御嶽山火山マイスターに志望した理由は？

大学時代は「四阿(あづまや)火山の形成史」について、フィールドワークを中心とした研究を行っていました。縁あって御嶽山が一番きれいに見える中学校に勤務することになり、学生時代から学んできた火山の知識を、生徒だけでなく地域の方にも伝えたいと思ひ志望しました。

◆どんな活動をしていきたいですか？

実際に現地へ行き、火山の堆積物から過去に起こった出来事などを一緒に考え防災につなげていきたいです。また、火山灰に含まれる鉱物の観察イベントや開田高原の成り立ちなど地域のでき方と御嶽山の関わりを学校の授業以外でも伝えていければと思ひています。

◆御嶽山のどんなところに魅力を感じていますか？

単独峰としてどっしりと構える御嶽山の雄大さ。そして、火山ならではの地形や御嶽信仰など伝説。

よく学び、畏れ、再発見する ~御嶽山の歴史・文化・自然を学び、火山と共に生きる決意と覚悟を~  
この御嶽山火山マイスターネットワークのポリシーを胸に頑張ります！

### 1期・2期 メンバー



### 情報誌Kisojinは スマホ・タブレットPC でもご覧になれます!!

This content is available all over the world in the Catalog Pocket app.  
Please enjoy the content in your native language.



専用アプリ「カタログポケット」をダウンロードしてご利用ください。

〈キトリ〉

郵便はがき

3 9 9 5 6 0 7

切手をお貼りください

木曾郡上松町大字小川寝覚2409  
一般社団法人 木曾人

木曾をもっと元気にする情報誌

# Kisojin

 編集部 行

●ご意見・ご要望など、何でもお書きください!

### スマホやタブレットで簡単操作!

★文字・写真の拡大表示  
★記事の読み上げ機能



★外国語に翻訳表示  
(英語・中国語・韓国語...等)  
★外国語で読み上げ機能

※画面表示はお使いのデバイスによって異なります。※詳しい操作については、カタログポケットのヘルプをご参照ください。

### 読者の皆さんより

★木曾が好きで息抜きに1ヶ月に2、3回は行ってきます! 地方の食材にワクワクしています!  
(愛知県Fさん、女性)

★いつも青春18切符での松本行きを楽しみにしています。今回は原野駅に途中下車し、中山道の中間地点だと知りました。道の駅「日義木曾駒高原」を訪ね、初めて『すんき』を買ってみました。山登りも好きで、木曾駒ヶ岳にも登った事があります。  
(大阪府Wさん、女性)

★木曾がますます好きになりました。表紙のお子様がとても素敵にかぶりつく写真が印象的で、とても良かったです。(22号)ガブリエルクくん最高でした。木曾の住人の方の写真が多くて元気が出ます。これからも応援しています。  
(神奈川県Nさん、女性)

★木曾をもっと知りたいので、これからも楽しみにしています♡  
(神奈川県Tさん、女性)

★初めてKisojinを読んでみましたが、色々木曾の様子を知る事ができるのが良いのだと思いました。また機会があったら手に取り、その時はクーポンなどを使って木曾のお店を元気にさせたいです。  
(愛知県Sさん、男性)

★毎号楽しみに読ませていただいています。特に4コママンガにちよつとハマっています。シユールな2人の淡々とした会話にいつも笑っています。次も楽しみにしています!  
(愛知県Mさん、女性)

★木曾にUターンして20年近く。木曾の色々が知れ、調べながらクロスワードパズルを解くのが楽しい♪  
(南木曾町Wさん、女性)

👉皆様いつも愛読いただきまして、ありがとうございます!  
👉号を重ねるごとに、頂戴するお便りの量も増えております! とっても励みになりますよ!

皆さまからのお便り待ってます!



◀アンケートハガキまたは  
✉ info@kiso-jin.com  
FAX 0264-24-0117

うちの自慢の **7匹ニヤン** ペット紹介

大桑村 野尻駅近くの花屋 ちやまろくさん家の

福(ふく)ちゃん

地(ち)ちゃん

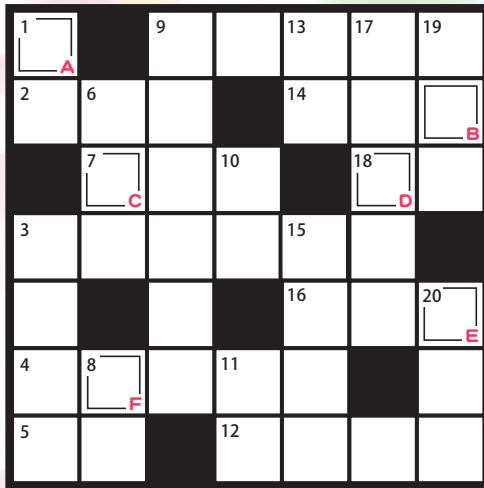


- タテのカギ
- 1. 外の反対
  - 3. 大桑村でよく見る、丸太をくり抜いて作った水場
  - 6. 天皇陛下をこう呼ぶこともあります
  - 8. 御嶽海關も何万回と踏んでいます
  - 9. 浦島太郎伝説の残る木曾の名勝
  - 10. 保つていくこと
  - 11. 自らを高めるため、積みましよう
  - 13. 核を英語で
  - 15. 自らDIYで施工する人も増えました
  - 17. 色鮮やかな木祖村のキャラクター
  - 19. 20. 19. 17. 15. 13. 11. 10. 9. 8. 6. 3. 1.
  - 20. これが無いのは元氣な証拠
  - 21. ソット寄り添って...

プレゼントが当たる!!

# クロスワードパズル

これが解けたら、もう立派な木曾人!!



A~Fのマスに入る言葉を並べ替えて「正解ワード」を導き出してください!

|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|

ヒント: 俱利伽羅峠の戦いで有名な...

●ヨコのカギ

- 2. 地位の高い人や客が座る席
- 3. 木曾の宿場町のひとつ
- 4. 昔お侍さんが使っていた言語
- 5. 一般的には動物、木曾では防寒着のこと
- 7. 本名は名乗れません
- 9. 木曾五木のひとつを使った木曾の名産品
- 12. 水族館で人気「流水の天使」
- 14. 幼児ことばで「足」のこと
- 16. むだがなく質素なこと
- 18. 穴を空ける道具

★本誌付属のアンケート(右頁)に「正解ワード」を記入してFAXまたは、お手数ですがプリントアウトしたものを官製はがきに貼るなどしてご応募ください。

**正解者の中から抽選で『パン工房ほっぺのクッキーセット』をプレゼントします!!**

- 応募締め切り: 2020年6月30日(火)
- 前号の答え: こしあぶら(山菜)



## 編集室便り

暮らしの中の行事や観光イベントも悉く中止や延期となり、閉塞感も拭いきれない状況の中、「情報誌木曾人はいったい何を伝えることが出来るのだろうか?」と立ち止まり、考え、以下のような情報誌立ち上げの原点を思い起こしていました。

「木曾に暮らす人も木曾人。そして、木曾を愛する、木曾を応援してくれるすべての人も木曾人。地域の内外で木曾を想う者同士の絆を繋ぐところからきっと何かが生まれてくるはず…」

「自粛の距離」の向こうから届いたメッセージから、この困難な状況を頑張れる勇気を皆さんも受け取ってもらえれば嬉しいです。

あした木曾に吹く清々しい風を待ちながら、まずは、自分自身が出来る事から…。

編集・発行 一般社団法人 木曾人  
 〒399-5607 長野県木曾郡上松町大字小川寢覚2409  
 TEL: 0264-24-0116 FAX: 0264-24-0117  
 E-mail info@kiso-jin.com  
 印刷・デザイン 山田印刷株式会社

# Kisojin

2020年5月発行

〈2月〉 〈5月〉 〈8月〉 〈11月〉

## Kisojinは 春・夏・秋・冬 年4回発行

各公共機関・道の駅・観光施設などに配置中!

★Kisojinサポーターには年4回分をお届けします!【年会費 一律 3,000円】

### 読者アンケートにご協力ください!!

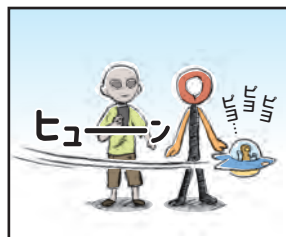
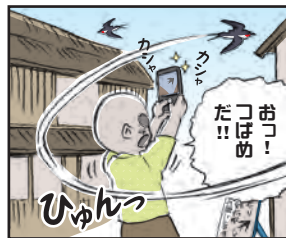
↓下記のはがきに必要事項をお書きの上、郵送またはFAXください。

**FAX 0264-24-0117** ※郵送の場合はキリトリ線で切り離し、お手数ですが切手を貼ってご投函ください。

※お預かりした個人情報は、情報誌『Kisojin』の編集以外の目的には、使用しないことをお約束します。



### 渡り来るモノたち



毎年ツバメが戻って来てくれると何だか嬉しいものです。  
 “落し物”の掃除も大変ですが(笑)

----- (キリトリ) -----

## Kisojin 読者アンケート

- 今号のKisojinの中で興味を惹かれたページを教えてください  
※複数回答OK
- 『Kisojin』を見て、実際にに行った事があるお店やイベント等がありますか?  
・はい      ・いいえ  
「はい」の方は詳しく教えてください。 ※複数回答OK
- 今後『Kisojin』で取り上げて欲しい記事はなんですか?

| クロスワードパズルの答え |   |              |                |              |
|--------------|---|--------------|----------------|--------------|
| 住所           | 〒 TEL - -   |              |                |              |
| 氏名           | ふりがな  |              | 性別             | 男・女          |
| 年齢           | 10歳代<br>60歳代  | 20歳代<br>70歳代 | 30歳代<br>80歳代以上 | 40歳代<br>50歳代 |
| 職業           | 1. 学生 2. 会社員 3. 自営業 4. 専業主婦(夫)<br>5. フリーター 6. 無職 7. その他の職業( ) |              |                |              |

★ご協力ありがとうございました!